

「確かに変わった！」という受講者の声

自分もやればできる！

研修に参加する前は水業が嫌で嫌で仕方なくて、不安で一杯だったのですが、初めて、嫌な事や苦しい事と逃げずに向き合っ、最後までやりきることができ、「自分も実はやればできるな」という自信も持てました。

できない理由を探していた
自分を発見できた

今まで自分は、知らず知らずのうちに物事のできない理由、やらない理由を探していたように思いました。伊勢に来て、思考がクリアになった気がします。

人と関わる重要性に気づいた

全国各地の同世代の方と出会い、会話を重ね、共に時間を過ごすことができ、とても良い経験になったと感じました！

料金
お一人様
¥77,000 (税込)

経営者・人事の皆さまのオブザーバー参加もお待ちしております。

※上記と同一料金を頂戴いたします。

- こちらの費用には、研修費・宿泊費・食事代が含まれております。
- 修養団までの交通費及び宿泊費は企業様負担となります。また、移動手段に関しましても企業様にてご手配ください。移動手段でご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

会場



公益財団法人

修養団

三重県伊勢市
宇治今在家町 153

0596-25-0265

お申し込み方法

別紙のFAX送信用のお申込み用紙をご利用下さい。お申し込みをいただいた後に弊社から確認のお電話をさせていただきます。その後、メールにて場所等の詳細なご案内をお送りいたします。

※ご参加をキャンセルされる場合は、開催 2 週間前【10月16日(水)17:00】までにご連絡下さい。それ以降のキャンセルの場合、参加料金の100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

人財育成研修

2024

2024

10.30 wed.

~

11.01 Fri.

新たな仲間と、
心を磨く3日間。

新入社員を含む、
若手社員が対象の
研修です。

なぜ、伊勢なのかー。

伊勢心の稽古は、公益財団法人修養団と S・Yワークスが合同で開催する合宿型研修です。

歴史深く、私たち日本人の根源でもある伊勢の地。その伊勢での学びは、自分たちは何者なのか、受け継いできた文化はどのようなものかを考える機会になります。

若者一人ひとりが、真剣に自らと向き合い、自問を繰り返す伊勢での時間。そんな問いかけの中で、自身の未来、組織の未来を考える機会が、この「心の稽古」でもあります。

社内研修ではない、非日常に身を置くからこそ鍛えることができる“心”。若手社員が、自分自身で答えを導き、成長する機会をぜひ、つくってみませんか？



3分で分かる
伊勢 心の稽古は
コチラから！



期待の若手社員を、
さらに頼れる存在へと育みませんか？



「自分なんて…」からの脱却！
自己肯定感の高い若手社員

他人と比べて、劣等感を抱いてしまうことが多いと言われる今の若者。自己肯定感を育み、自信を持つことができれば、より力を発揮できるのではないのでしょうか。



他責<自責で物事を
捉えることができる若手社員

「怒られたくない」若者は、ついつい自分の外に言い訳を求めてしまうことも。自責で仕事をする中で、自らがより善くなろうと、努力できる社員になっていきます。

マニュアルを超えた、
自発的な行動ができる若手社員

“言われたことを言われた通りに”から、言われたこと以上の仕事をしようとする、社員の心を育むことが大切です。

人間は、**変わるからこそ人間**です。

特に、まだまだ若い社員ほど、
これから変わることができる素養があるはずです。
足りていないのは機会だけ。
若者に変わる機会をつくりませんか？

特別カリキュラム



水行 五十鈴川での禊

伊勢神宮の正式参拝に向け、五十鈴川にて水行を行います。

男性はふんどし、女性は白装束を着、夜の川に入水。水の中で自分と向き合い、身も心も清める時間は、一生に一度あるかないかの貴重な経験です。受講者にとって最も大変な経験であり、最も変わる機会でもあります。



赤福本店 朔日餅

毎月1日しか買うことができない朔日餅。「わざわざ買いたい！」と思わせる理由とは何なのか？

苦労という付加価値の元、朔日餅に「自分物語」を観ることについて考えます。



伊勢神宮内宮 正式参拝

水行を行った翌日、一般の方は決して入ることが出来ない「内宮御正殿」を特別参拝致します。全員正装で砂利の上で膝をつき、研修で感じたこと、学んだことを振り返りながら、参拝を行います。

3日間の講座・研修内容



佐藤芳直講座「役割」

なぜ伊勢で研修をするのか。働くとはどういうことか。弊社代表 佐藤芳直から若者へエールを送ります。



毎日の掃除

毎朝、研修会場を全員で掃除します。素手に雑巾を持ち、トイレ・廊下を磨きながら、自身の心も磨く時間です。



全員で寝食を共にする

座学の研修時間だけでなく、食事・睡眠も全員と時間を共有。関わり合いの中で思いやりの心を育みます。



拝啓 ～半年後の自分へ

研修の最後には、半年後の自分に向けて手紙を書きます。未来を想像し、どんな自分で在りたいかを心に定めます。

伊勢で得られる 5つの成長の機会

01 やり切り、乗り越える機会

妥協してしまったり、諦めてしまったりと、何かを継続してやり切った経験が少ないと言われる若者。受講生同士で寄り添い、支え合いながら、何かをやり切る機会を通して、自身を付けていただきます。

対応カリキュラム：水行など

02 関係性を育む機会

年を重ねるほど狭まりがちな、人との関係性の幅。全員で一つのことに取り組んだり、寝食を共にしたりしながら、集団の中で、どのように自分は振る舞うべきかを考え、コミュニケーション力を育みます。

対応カリキュラム：グループワーク、食事など

03 場の力を感じて学ぶ機会

デジタルが生活の一部となった現在では、伊勢神宮も赤福も、メディアで見聞きすることができます。そんな時代に、その場に行くことでしか感じられない、「場の力」を体感します。

対応カリキュラム：正式参拝、赤福など

04 自分の外に広がる世界を知る機会

自分が興味のある情報や、共感できる関係性の中だけで生きられる現代。実は、自分の外に知らない世界が広がっていることに中々若者は気が付きません。知っている“つもり”だったことの中に潜む、物事の真に気づく機会にします。

対応カリキュラム：佐藤講座、掃除など

05 未来を明るく描く機会

日本の未来や、そこで将来暮らす自分自身に希望を持たずにいる、日本の若者。それは、自分の国がいかんして今に至っているのかを知らないからです。私たちの根源を学び、自らの未来を自らで希望色に描くことができる機会にします。

対応カリキュラム：佐藤講座、手紙など